



2019 年 7 月 24 日

新型 BMW R 1250 R 及び BMW R 1250 RS 発表

可変バルブタイミング機構の BMW ShiftCam テクノロジーを採用
した新開発水冷ボクサー・エンジンを搭載
カスタマイズ・プログラム Option719 を初めてラインアップ

ビー・エム・ダブリュ株式会社（代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル）は、新開発ボクサー・エンジンを搭載したロードスター・モデルである新型 BMW R 1250 R 及びスポーツ・ツーリング・モデルである新型 BMW R 1250 RS を、BMW Motorrad 正規ディーラーにおいて、8 月 23 日（金）より販売を開始する。

2 つの新型モデルは、50cc の排気量アップに加え、新しく BMW ShiftCam（シフトカム）テクノロジーを採用した新開発の水冷 2 気筒水平対向ボクサー・エンジンを搭載している。BMW ShiftCam とは、5,000rpm を境として、低回転領域と高回転領域における吸気側のバルブタイミングを切り換え、混合気の充填効率を向上させる可変バルブタイミング機構のことである。これにより、低速時のコントロール性を向上させると共に、加速時には、アクセルをわずかに開けた瞬間から力強いトルクを発生させ、最高出力 136PS (100kW) /7,750rpm、最大トルク 143Nm/6,250rpm を実現している。

この新型モデルには初めて、高品質でデザイン性に優れたカスタマイズ・プログラムのパッケージである Option 719（オプション・ナナイチキュウ）をラインアップに加えている。これは、より個性的で品質の高いデザインをまとった一台を提供するプログラムであり、光の加減に応じて色味が変化する塗装や、ステンレス製で上質かつ軽量化されたエンジン・スポイラーやタンク・カバー等が装備される。

また、本モデルも他のモデルと同様に日本仕様は ETC 2.0 を標準装備している。

メーカー希望小売価格（消費税 8%込み）

モデル	希望小売価格
BMW R 1250 R	¥1,917,000
BMW R 1250 RS	¥2,090,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。

新型 BMW R 1250 R 及び BMW R 1250 RS の主な特徴

- BMW ShiftCam テクノロジーを採用した、新開発のボクサー・エンジンを搭載
- 新開発のエキゾースト・システムを採用
- 個別設定可能な Dynamic Pro を加え 4 つの走行モード、ABS, DTC (ダイナミック・トラクション・コントロール)、ヒル・スタート・コントロールを標準装備
- LED ヘッドランプを新型 BMW R 1250 RS に標準装備
- 新世代の電子サスペンション Dynamic ESA を標準装備
- 多機能なインストルメント・クラスター (6.5 インチ・TFT ディスプレイ付き) を標準装備
- 新型 BMW R 1250 R はダイナミックなスタイリングを、新型 BMW R 1250 RS はスポーティながら洗練されたスタイリングを採用
- 新しいフロント・スポイラーとコックピット・カバーを採用
- 新デザインのアップパー・トリムを採用 (新型 BMW R 1250 RS).

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>